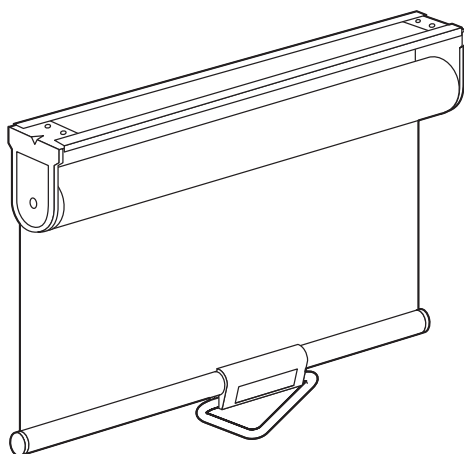
Panasonic®

# 取扱説明書

スクリーン

品 番　TY-SRW90CT

もくじ



このたびは、パナソニック　スクリーンをお買い上げいただき、
まことにありがとうございました。

■この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
**特にこの説明書の「安全上のご注意」（2～3ページ）は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。お読みになったあとは保管し、必要なときにお読みください。**

TQZH610

# 安全上のご注意 （必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

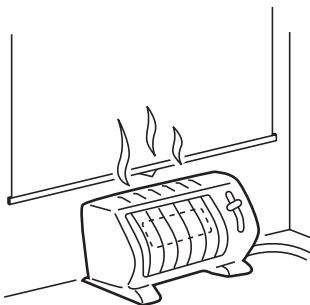
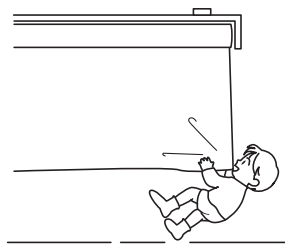
| | |
|---|---|
| ⚠警告 | この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」です。 |
|  | この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」です。 |

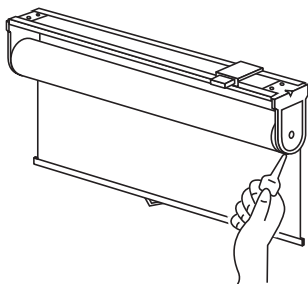
■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）

| | |
|---|---|
|  | このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。 |
|  | この絵表示は、必ず実行していただく「指示」内容です。 |

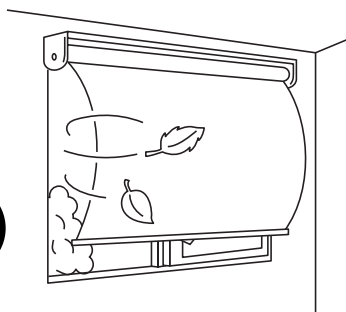
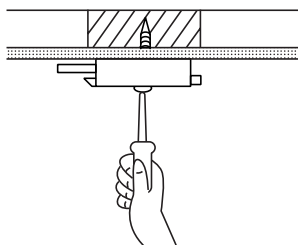
## ⚠警告

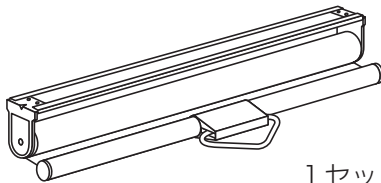
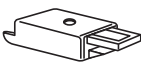
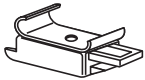
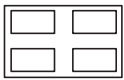
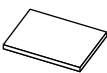
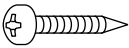
■スクリーンは火気に弱いので熱源の近くでのご使用は避けてください。焼損や火災の原因になります。

■スクリーンにお子様がぶらさがって遊んだりしないよう十分注意してください。
破損の原因になり、危険も伴います。

## ⚠警告

■スクリーンは絶対に分解しないでください。使用不能になる場合があります。

■付属のブラケット取り付け用ねじは木枠用ですので木質以外の下地（石膏ボード等）には使用できません。取り付け面の材質およびブラケットのねじ穴に適合するねじおよびプラグ・アンカー等をご用意ください。

## ⚠注意

■雨風が強い時は窓を開けてご使用にならないでください。開けたままですと破損の原因になります。

■ブラケットの取り付けは木ねじが抜けないように下地のある所を選んで取り付けてください。落下の恐れがあります。

■洗剤等が付着した場合は温水（30℃以下）で洗い流してください。シンナー・ベンジン等はご使用にならないでください。

■製品の動く範囲内に動きを妨げるものや、壊れやすいものを置かないでください。製品や置いたものが破損する場合があります。

■スクリーンに鋭利な刃物、尖った金属等を近づけないでください。破損の原因になります。

# 本機の構成

下図の部品で構成されていますので組み立ての前に確認してください。

ブラケット

セットフレーム

スクリーン

グリップ

弱

強

**■構成部品一覧**

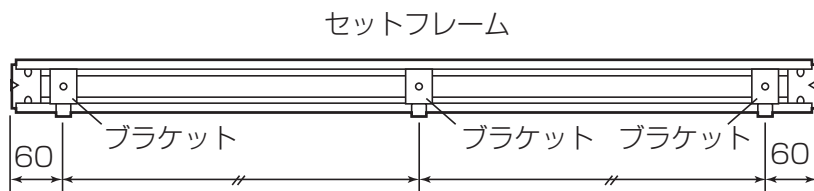
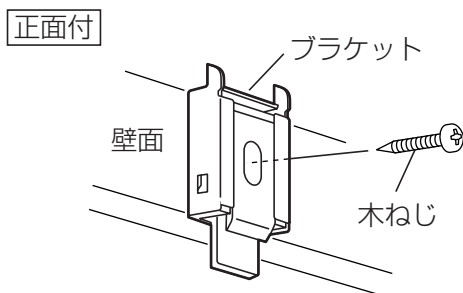
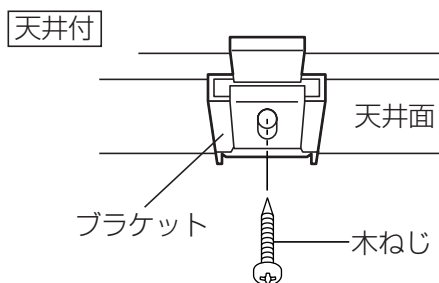
| スクリーン本体 | 取付けブラケット | シェルフ固定用金具 |
|---|---|---|
| 1セット | 3個 | 3個 |

| 調整シール | 仮止め用両面テープ | 木ねじ |
|---|---|---|
| 1シート | 3個 | 3本 |

# 取り付けかた

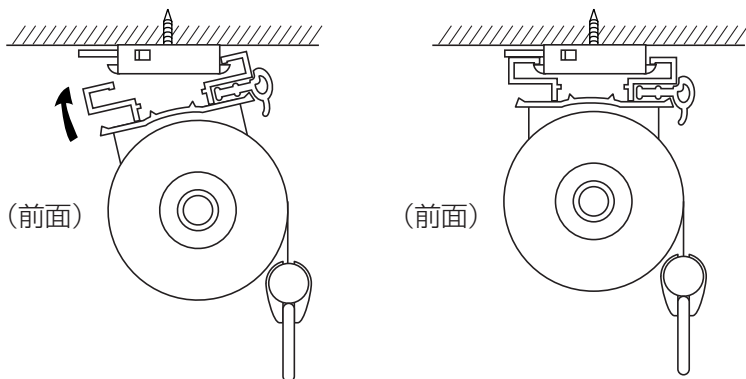
## 1. スクリーンを天井または壁に取り付ける場合

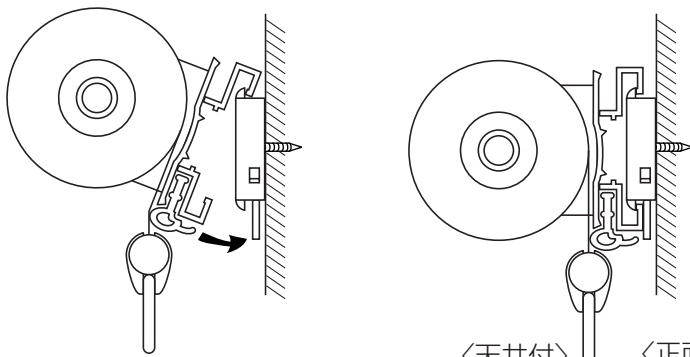
### 1 ブラケットを取り付けてください。

●ブラケットはセットフレームの端から60 mm位の位置に取り付けてください。

●ブラケットは仮止め用両面テープで固定した後、木ねじで取り付けてください。

**お願い**

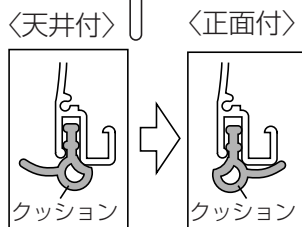
ブラケット取り付けの際、ブラケットが一直線に並ぶ様に取り付けてください。

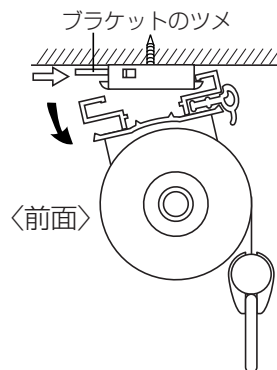
## 2 取り付けたブラケットにスクリーン本体を取り付けてください。

天井付

セットフレームの天井溝をブラケットの後部に差し込み、前方を押し上げて固定してください。

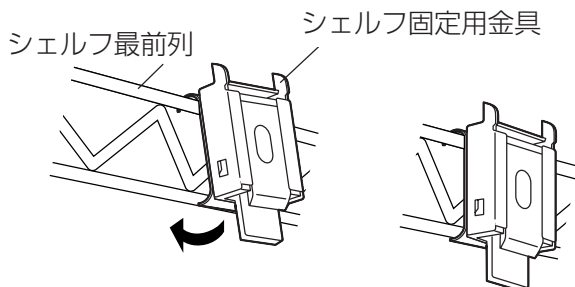
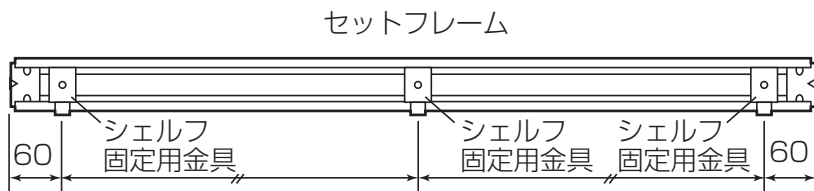
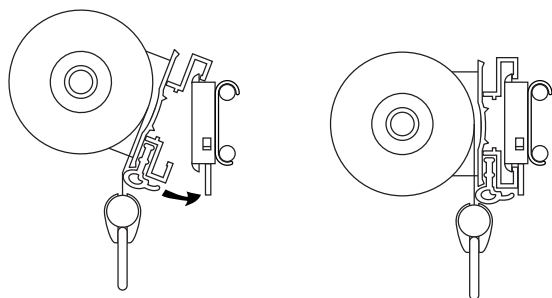
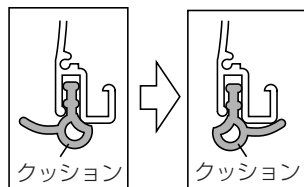
正面付

セットフレームをブラケットの上部に差し込み、下部を押して固定してください。

**お願い**

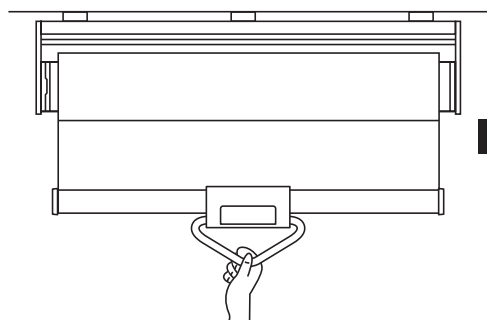
正面付のときは、クッションを図の様に入れかえてください。

### はずす場合

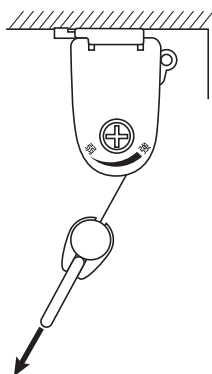
スクリーン本体をはずす場合は、ブラケットのツメ（ ⇨ 印）を押しながらスクリーン本体を手前に引いてください。

## 2. スクリーンをシェルフに取り付ける場合

**1 シェルフ固定用金具をシェルフの最前列に取り付けてください。**

●シェルフ固定用金具は天井付け、正面付け同様セットフレームの端から60 mm位の位置に取り付けてください。

シェルフ固定用金具の上部をひっかけ、下部を押して取り付けてください。

セットフレームをシェルフ固定用金具の上部に差し込み、下部を押して固定してください。

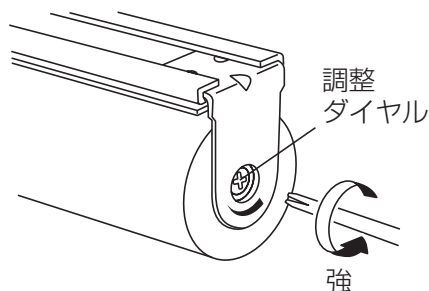
# 操作方法

ローラーのクラッチは１回昇降ごとに、停止と解放が繰り返される構造となっております。昇降操作はグリップを持って行なってください。

**お願い**

スクリーンは真直ぐに上げ下げしてください。

スクリーンは最後まで引き出さないでください。

万一スクリーンを最後まで引出して昇降出来ない場合は、スクリーンを少し手前側に引きながら、通常の操作をすると解除されます。

# スクリーンの調整

製品は初巻き調整済みですが、スクリーンを上昇させてみてスクリーンがもし全部巻き上がらない場合は初巻き調整をしてください。

**●初巻き調整**

調整ダイヤルをドライバーで「強」の方向に回すと、初巻きが増加されます。

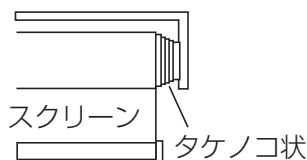
- 巻きすぎると破損の原因になりますので、調整は1～2回程度にしてください。
- スクリーンパイプを直接手で回すと破損しますので絶対にしないでください。

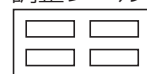
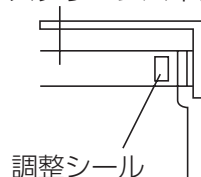
# スクリーンの巻き乱れの調整

工場出荷時に調整してありますが、取り付け場所等の関係により、万一巻き乱れ（タケノコ状）が発生した場合に調整してください。

〔巻き乱れ発生側〕

スクリーン

タケノコ状

●**調整方法**

巻き取りパイプの乱れが発生した場合、発生した側のスクリーンパイプに調整シールを貼り付けてください。
直らないときは2～3枚貼ってください。

# お手入れの方法

■日常のお手入れは、スクリーンの汚れを布やハタキでおそうじしてください。
■こまめな換気による乾燥で、室内の除湿を行なってください。

■汚れ落としには中性洗剤を使用
汚れ落としには、中性洗剤（食器食品用）を洗剤の表示に従って必ず水でうすめてご使用ください。また、シンナー、ベンジン等はご使用にならないでください。

シンナー

# 仕　様

**●天井取付け時**

横幅×高さ（最長）×奥行：2 022 mm×1 342 mm×47.2 mm
質量　　　　　　　　　　：3.3 kg

**●壁面またはシェルフ取付け時**

横幅×高さ（最長）×奥行：2 022 mm×1 305 mm×61 mm
質量　　　　　　　　　　：3.3 kg

M0904-0

**松下電器産業株式会社　システム事業グループ**

〒571-8503　大阪府門真市松葉町2番15号 ☎ 0120−878−365